

令和元年度 高体連名寄支部サッカー大会 兼  
第72回北海道高等学校サッカー選手権大会名寄支部予選大会要項

- 主催 北海道高等学校体育連盟名寄支部  
後援 宗谷地区サッカー協会・道北地区サッカー協会  
当番校 北海道名寄高等学校
- 1 日程 令和元年 5月24日(金)～5月26日(日)  
5月24日(金) 10:00 競技開始  
5月25日(土) 10:00 競技開始  
5月26日(日) 10:00 競技開始  
閉会式(競技終了後、グラウンドにて)

2 会場 なよろ健康の森(陸上競技場・多目的広場)

3 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
  - (2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している学校の在籍生徒であること。
  - (3) 平成31年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
  - (4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入意思のある者とする。
  - (5) 平成12(2000)年4月2日以降に生まれた者であること。ただし、出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。「出場」とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさす。
  - (6) 転校後6ヶ月未満(全道大会日計算)の者の参加はできない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
  - (7) 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記(6)に準ずるものとする。ただし、この規定の適用は、当該年度内に限るものとする。
  - (8) 登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真貼付)を所持すること。ただし、電子登録証(写真登録済み)が確認できる場合は出場を認める。
  - (9) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (10) 参加資格の特例
- (ア) 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、(3)～(9)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い参加を認める。
  - (イ) 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
  - (ウ) 統廃合の対象となる学校について、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

【大会参加資格の別途規定】

1. 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
  - (ア) 大会参加を認める条件
    - ① 北海道高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - ② 参加を希望する専修学校および各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
    - ③ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある

顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(イ) 大会参加に際し守るべき条件

- ① 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- ② 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じていること。
- ③ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

4 チーム編成

- (1) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成、および男女混成は認めない。
- (2) チーム編成は、引率責任者1名・監督1名・マネージャー(2名)および選手(20名以内)とする。
- (3) 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。そのうち、試合に出場することのできるのは2名以内とする。

5 競技規則

- (1) 令和元年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 試合開始前に、選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (3) 本大会において、退場させられた者は次の1試合に出場できない。それ以降の処置については大会の規律委員会で決定する。
- (4) 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
- (5) ユニフォームについて
  - (ア) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」および全国高等学校体育連盟規定に従うものとする。
  - (イ) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。ショーツの番号については付けることが望ましい。(番号は1番から20番までの番号とする。)副ユニフォームについても同様である。
  - (ウ) 正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする。)
  - (エ) 番号は服地と明確に判別できる色彩とすること。また、縞のユニフォームには30cm四方の台地に背番号を、約10cm四方の台地に胸番号をつけること。
  - (オ) チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
  - (カ) 参加申込以降のユニフォームの変更は認められない。なお、番号の変更も認めない。

6 競技方法

- (1) トーナメント方式により名寄支部代表を決定する。
- (2) 試合時間は、1回戦から決勝まで70分間(35分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。勝敗が決しない場合は20分間(10分ハーフ)の延長戦を行う。なお決しない場合は、ペナルティーキック方式により次回戦進出チーム、または優勝校を決定する。

7 引率責任者及び監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出に別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は、教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育

法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

## 8 参加料

- (1) 参加料 選手1名につき600円
- (2) 納入方法 大会申込と同時に、銀行振込で納入すること。  
北海道銀行 名寄支店 普通口座  
店番号 704 口座番号 0000933  
北海道名寄高等学校 校長 佐賀 聡

## 9 参加申込

### (1) 申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入し、一通はできるだけ早く e-mail で、一通(学校長の職員のあるもの)は下記へ送付、または当日持参する。

北海道名寄高等学校 高体連名寄支部サッカー大会事務局 續 慎二郎 宛  
〒096-0071 北海道名寄市字徳田204番地1  
e-mail 747994@hokkaido-c.ed.jp  
TEL (01654) 3-6841 (学校代表)  
FAX (01654) 3-6841

### (2) 申込締切 令和元年5月10日(金) 必着

## 10 登録変更

登録選手の変更は3名以内とし、変更用紙に必要事項を記入し、5月20日(月)必着で、当番校事務局まで郵送する。但し、背番号、ユニフォームの色の変更は認めない。

## 11 表彰

- (1) 優勝以下第3位まで賞状を授与するとともに、優勝校には優勝旗を授与し表彰する。
- (2) 代表校については、6月11日から室蘭市で開催される全道大会への出場資格が与えられる。

## 12 諸会議

- (1) 組合せ抽選会、顧問会議 5月16日(木) 15:00~  
(北海道名寄高等学校 2F会議室)
- (2) 監督・主将会議 5月24日(金) 8:00~ 開会式終了後  
(なよろ健康の森 管理棟2F会議室)

## 13 連絡事項

- (1) 出場校は、必ず引率教員によって引率され、選手全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 試合開始前70分前に両監督が参加し、ミーティングを実施する。そこで、試合ごとに、選手証(写真貼付)を必ず持参し、登録選手(20名)のチェックやユニフォームの色の決定などを行う。
- (3) 競技中の疾病・障害等の応急手当は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。尚、参加者は健康保険証を持参すること。
- (4) 参加選手は、スポーツ障害保険等に加入して参加することが望ましい。
- (5) 宿泊の斡旋はしない。
- (6) 不測の事態により競技に影響がある場合は、専門委員と当番校で協議し決定する。
- (7) グラウンド内での飲み物は水のみとする。